

亀山東小だより

令和8年9月1日(火)
亀山市立亀山東小学校
亀山市本町一丁目9番9号
TEL:82-0011 No.5
(文責:校長 加藤 元由)

2学期も暑さ対策を

夏休みには暑い日が続きましたが、2学期に入っても、当分の間は気温や湿度が高い状態が続くと思われます。

登下校中の暑さ対策につきましては、『亀山東小だより』第2号に書かせていただいたことの継続でお願いします。

また、昨年度に続きまして、本町、東部、北東といった各コミュニティセンターで休ませていただくことのご了解を得ています。

ほかにも、体調不良を感じたら、「亀山本町郵便局」「三重森林管理署」「さかえ薬局」「マックスバリュ亀山店」「川瀬木工業所」「カメヤマドライバースクール(亀山自動車学校)」で、休憩あるいは水分補給をさせていただけることもご了承を得ています。「子どもSOSの家」の看板のあるお宅とあわせて、ご確認ください。

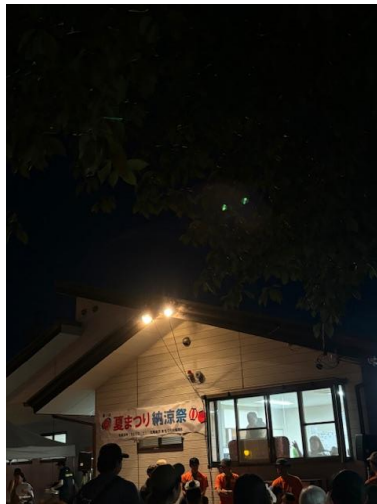


地域行事のこと

写真は、「北東地区まちづくり協議会・第31回夏祭り納涼会」と「阿野田盆踊り大会」のようすです。このほか、それぞれの地域におきまして、子どもたちが家族ぐるみ、地域ぐるみで楽しめる場を設けていただいていることは、ほんとうにありがたいことだと思っています。

参加している子どもたちの笑顔は、学校で見せてくれるものとはまた違って見えました。たとえば、土曜日の夜の催しで出会った子どもから、「校長先生、来てくれてありがとう」「日曜も楽しんでください」などと声をかけてもらい、嬉しくなったことが印象に残っています。私の腕に「光るブレスレット」を巻いてくれた子もいました。

都会では、こうした地域のつながりが希薄になっていく傾向にあるようなことを聞きますが、地域行事に子どもが笑顔で参加できていることは、亀山市の大きな「強み」だと思います。



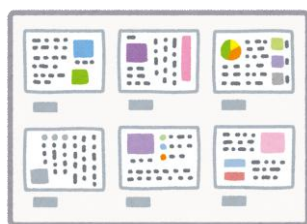
夏休みの児童作品展について

夏休みに子どもたちが取り組んだ作品について、次のように展示させていただきます。ご都合がつくようでしたら、保護者の皆さまにも、ご覧いただけると幸いです。

○日程 9月2日（水）～9月4日（金）まで 各日、13：00～15：30

○場所 亀山東小学校新棟（1F 図工室、2F 生活科室、会議室）

なお、児童の名まえも表示されますので、SNS等へのアップは控えください。



人権学習について

時折、「学校の先生は、夏休みに何をしているの？」と尋ねられます。研修や会議、次の学期の準備、行事の打ち合わせや下見など、実はけっこう忙しく活動しています。

なかでも研修の分野では、日頃は学校を離れにくい分、さまざまな場所で学んだり、専門的な知見を有する方をお招きして見識を深めたりしています。

先日も人権に関する研修会をもち、現代的な見方、考え方で職員自身の人権意識を問い直し、今後、子どもたちと一緒にどういう形で人権について考えていくかを話し合いました。

たとえば昨年度も今年度も、本校の児童の発言のなかに、同級生の肌の色に関するものがあり、立ち止まって考えさせなければならない場面がありました。肌の色はそれぞれ違いますが、そこに上下があるわけではありません。肌の色のことで相手を傷つければ、それは差別です。

本校を卒業した児童が、肌の色に関するやりとりに接したとき、「ちがうやろ」と否定したという報告を受けました。小学校時代にきちんと人権学習に取り組んだ子が聴き逃さずに発言できたと知り、心を動かされました。人は「違い」に敏感なところがあると思いますが、違いは上下ではないという前提で、差別解消へ向け、これからも子どもたちと一緒に人権感覚を磨いていきます。

亀山東小学校のホームページでは、日々の子どもの教育活動や学校の様子を随時更新中です。ご覧いただけると幸いです。 <http://www.kameyama-mie.jp/kblog/higashi/> モバイル版QRコード

